

様式集

様式 1	被害者実態調査票	75
様式 2	被害者名簿	76
様式 3	災害即報・災害確定報告	77
様式 4	被害状況調	79
様式 5	救助の実施状況	80
様式 6	医療施設被害	81
様式 7	環境衛生施設被害	82
様式 8	水道施設被害	83
様式 9	廃棄物関係施設被害	84
様式 10	水稲被害	85
様式 11	畑作・果樹被害	86
様式 12	畜産関係被害	87
様式 13	農業関係共同利用施設被害	88
様式 14	農業関係非共同利用施設被害	90
様式 15	農業協同組合及び農業協同組合連合会の在庫品被害	91
様式 16	農地及び農業用施設の被害	92
様式 17	林業関係被害	93
様式 18	水産業関係被害	94
様式 19	漁港施設等被害	95
様式 20	商工業・観光施設被害	96
様式 21	土木施設被害	97
様式 22	建築物被害	98
様式 23	文教関係被害	99
様式 24	福祉施設被害	100
様式 25	その他の公共施設被害	101
様式 26	災害発生報告	102
様式 27	災害決定報告について	105
様式 28	災害救助費市町村交付金交付申請について	109
様式 29	事務費内訳書	112
様式 30	救助実施記録日計票	116
様式 31	救助の種目別物資受払状況	117
様式 32	避難所設置及び収容状況	118
様式 33	避難勧告、指示発令報告書	119
様式 34	避難勧告、指示解除報告書	120
様式 35	避難所開設報告書	121
様式 36	避難所閉鎖報告書	122
様式 37	避難所日誌	123
様式 38	避難所収容者名簿	124
様式 39	避難所従事者勤務状況	125
様式 40	被災者救出状況記録簿	126
様式 41	炊出し給与状況	127
様式 42	炊出し給与簿	128

様式 4 3	給食者名簿	129
様式 4 4	飲料水の供給簿	130
様式 4 5	世帯構成員別被害状況	131
様式 4 6	物資の給与状況	132
様式 4 7	災害救助法による応急仮設住宅設置供与（住宅の応急修理）について	133
様式 4 8	着工届	137
様式 4 9	竣工届	138
様式 5 0	引渡書	139
様式 5 1	請求書	140
様式 5 2	精算書	141
様式 5 3	応急仮設住宅台帳	144
様式 5 4	住宅応急修理記録簿	145
様式 5 5	救護班活動状況	146
様式 5 6	病院、診療所医療実施状況	147
様式 5 7	傷病者名簿	148
様式 5 8	助産台帳	149
様式 5 9	障害物除去の状況	150
様式 6 0	障害物除去関係物資受払状況	151
様式 6 1	奉仕団の協力要請書	152
様式 6 2	奉仕団の活動状況記録簿	153
様式 6 3	人夫あっせん要請書	154
様式 6 4	人夫雇上台帳	155
様式 6 5	死体の捜索状況記録簿	156
様式 6 6	死体捜索の協力要請書	157
様式 6 7	死体処理台帳	158
様式 6 8	埋葬台帳	159
様式 6 9	学用品給与調	160
様式 7 0	学用品購入計画書	161
様式 7 1	学用品の給与状況	162
様式 7 2	学用品給与対象者調	163
様式 7 3	輸送記録簿	164
様式 7 4	自衛隊災害派遣要請書	165
様式 7 5	自衛隊災害派遣部隊撤収要請書	166
様式 7 6	青森県防災ヘリコプター緊急運航要請書	167

様式1

今別町

被害者実態調査票(個票)																			
町内名												調査月日 年 月 日			調査員氏名				
世帯主氏名		住所				年齢			職業		事業を営んでいるとき								
(電話)		今別町大字 字 番地 号									事業内容		従業員数						
被害状況					家族の氏名		続柄	年齢	職業又は学校名			世帯内訳	被保護世帯	身障世帯	老人世帯	母子世帯	要保護世帯	その他の世帯	
人的被害	死者	行方不明		重傷	軽傷														
	人	人		人	人														
住家被害	種類	住家		非住家								※課税状況	非課税	均等割		所得額			
	被害の区分 (○印をつける)	1 全壊(焼)	2 半壊(焼)	3 流失	4 一部破損	5 床上浸水	1 全壊(焼)	2 半壊(焼)	3 流失	4 一部破損	5 床上浸水								
		6 床上浸水 1~49・ 50~99・ 100・以上	6 床下浸水																
		棟数	棟	棟															
		所有 自家、借家、間貸																	

※印は記入する必要はありません。

様式2

年 月 日 時 分 担当者

今別町

番 号	町内名	世帯主名	住 所	人 員	住 家					非 住 家			その他
					損傷 全部 一部	浸水				損傷 全部 一部	浸水		
						所有	床上	床下	所有		床上	床下	

<注意> 全部→全焼、全壊、流失 一部→半焼、半壊、一部破損
 所有→自家、借家、間貸 その他→人的被害、家畜の被害、その他

様式3

災害即報・災害確定報告

市町村名		今 別 町		区 分		被 害	
報 告		第 報		非住家	公共建物	棟	
番 号		(月 日 時現在)			その他	棟	
報告者名				田	流 失	ha	
区 分					埋 没	ha	
被 害				畑	冠 水	ha	
人的被害	死 者	人			流 失	ha	
	行方不明者	人		埋 没	ha		
	負傷者	重 傷	人		冠 水	ha	
		軽 傷	人		文 教 施 設	箇所	
住家被害	全 壊	棟		その他	病 院	箇所	
		世帯			道 路	箇所	
		人			橋 り よ う	箇所	
	半 壊	棟			河 川	箇所	
		世帯			砂 防	箇所	
		人			水 道	箇所	
	一 部 破 損	棟			清 掃 施 設	箇所	
		世帯			崖 く ず れ	箇所	
		人			鉄 道 不 信	箇所	
	床 上 浸	棟			通 信 被 害	回数	
		世帯					
		人					
	床 下 浸 水	棟			り 災 世 帯 数	世帯	
		世帯			り 災 者 数	人	
人							

区 分		被 害		災 害 対 策 本 部	名 称	
公 立 文 教 施 設	千円				設 置	月 日 時
農 林 水 地 業 施 設	千円				解 散	月 日 時
公 共 土 木 施 設	千円			消 防 職 員 出 動 延 人 数	人	
そ の 他 の	千円			消 防 団 員 出 動 延 人 数	人	
公 共 施 設				災 害 救 助 法 適 用 年 月 日	年 月 日	
小 計	千円			その他		
そ の 他	農 産 被 害	千円				
	林 産 被 害	千円				
	畜 産 被 害	千円				
	水 産 被 害	千円				
	商 工 被 害	千円				
そ の 他	千円					
被 害 総 額	千円					
備 考	1 災害発生場所 2 災害発生年月日 3 災害の種類状況 4 消防機関の活動状況 5 その他					

様式7 環境衛生施設被害(今別町)
(廃棄物関係施設は除く)

年 月 日 時現在
(金額単位:千円)

区分 施設名	被害内容	被害額
計		

<注> 被害内容には施設ごとに、かつその被害程度を記入すること。

様式8 水道施設被害(今別町)

年 月 日 時現在
(金額単位:千円)

区分 施設名	被害内容	被害額
計		

<注> 被害内容には上水道、簡易水道ごとに、かつその被害程度を記入すること。

様式9 廃棄物関係施設被害(今別町)

年 月 日 時現在
(金額単位:千円)

施設名	区分	被害内容	被害額
	計		

<注> 被害内容には施設ごとに、かつその被害程度を記入すること。

様式11 畑作・果樹被害

(1) 畑作・野菜・一般果樹・桑樹被害

年 月 日 時現在

市町村名	作目大分類	作目小分類	被害程度別面積(ha)					被害減収量(t)					単価(円)	被害額(千円)	備考
			計	30%未満	30~49%	50~69%	70%以上	計	30%未満	30~49%	50~69%	70%以上			
◎	◎	△	◎	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
合計															

<注> 作目大分類には、「麦類」「雑穀・いも・豆類」「野菜」「果樹」「工芸作物」「花卉」等を記入。
 作目大分類には、小麦、ばれいしょ、トマト、ぶどう、たばこ、切花類、桑等々を記入。
 桑の被害額は、繭に換算して算出する。被害額は被害面積×被害率×10a当たり収繭量による。
 備考欄には、別に定めるもの以外のものについては、被害減収量算定根拠と被害の態様を記入する。

(2) 果樹類・樹体被害(りんごを除く)

年 月 日 時現在

市町村名	機種名	被害程度別面積(ha)				単価(円)	被害額(千円)	備考
		30%未満	30~69%	70%以上	計			
◎	◎	△	△	△	◎	△	△	
合計								

<注> 被害額は、樹体損傷面積×被害損傷率×10a当たり樹体損傷額(農蓄業用固定資産評価基準)
 -農林水産省-により算出する。

様式12 畜産関係被害

(1) 家畜・畜産物等

年 月 日 時現在

市町村名	区分			区分			区分			備考
	被害数量 (頭羽数等)	単価 (円)	被害額 (千円)	被害数量 (頭羽数等)	単価 (円)	被害額 (千円)	被害数量 (頭羽数等)	単価 (円)	被害額 (千円)	
	() ◎	△	△	() ◎	△	△	() ◎	△	△	
合計										

<注> 区分欄には乳用牛、肉用牛、豚、採卵鶏、ブロイラー、馬、めん羊、配合飼料、牧乾草、購入粗飼料、牛乳、卵等を記入。
被害数量欄の()内には箇所数を記入し、備考欄には被害態様等を記入。

(2) 牧草・飼料作物等

年 月 日 時現在

市町村名	作物名	被害の態様		被害程度別面積(ha)					被害減収量(t)					単価 (円)	被害額 (千円)	備考
				計	30% 未満	30~ 49%	50~ 69%	70% 以上	計	30% 未満	30~ 49%	50~ 69%	70% 以上			
◎	◎	内訳	◎	◎	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
	合計															

<注> 1 被害の態様の欄には、枯死、牧草腐敗、埋没、決壊、倒状、冠水、損失等の被害の態様を記入し、この態様別に被害面積、被害減収量を記入する。
2 備考欄に箇所数を記入する。
3 牧草については、生育時期により生産量が異なるため、年間生産量に対する生育時期別割合は、次の数値を参考とされたい。
牧草の年間収量に占める生育時期別割合 1番草 50% 2番草 30% 3番草 20%

様式13 農業関係共同利用施設被害

(1) 農業共同組合および同連合会所有のもの

市町村名
年 月 日 時現在(単位:千円)

種類名	被害施設名	全壊		大破		中破		小破		計		備 考
		件数等	被害額	件数等	被害額	件数等	被害額	件数等	被害額	件数等	被害額	
◎	()											
	()											
	()											
	計								◎	△		
◎	()											
	()											
	()											
	計								◎	△		
◎	()											
	()											
	()											
	計								◎	△		
合 計												

- <注>
1. 機種名には「経済関係」「畜産関係」「園芸関係」「自然牧野」「一般施設」等の別を記入する。
 2. 被害施設名欄の下段()内には所有者名を記入する。
 3. 件数等には件数・種類・台数・㎡数等を記入する。
 4. 「全壊」「大破」「中破」「小破」の区分については「農業関係被害の算定基準等について」を参照。
 5. 「件数等」には被害面積も記入する。

様式15

農業協同組合及び農業協同組合連合会の在庫品被害
市町村名

年 月 日 時現在

種類		数量	単位	単価	被害額	備考
生産資材	()					
	()					
	()					
	()					
	()					
	()					
	()					
	計	◎			△	
その他	()					
	()					
	()					
	()					
	()					
	()					
	()					
	計	◎				
合 計						

- <注> 1 在庫品とは、農業協同組合におよび農業協同組合連合会の所有または管理するものをいう。
 2 「種類」欄の()内には農協等名を記入する。
 3 備考欄には被害の態様等を記入する。

様式19 漁港施設等被害

年 月 日 時現在
(金額単位:千円)

区分 市町村名	漁 港 名	漁 港 施 設		海 岸		被害金額合計
		被災施設	被害金額	被害金額	被災施設	
計						

<注>被災施設欄には、被災施設ごとに名称、被害内容、延長等を記入すること。

様式20 商工業・観光施設被害

今 別 町

年 月 日 時現在 (金額単位:千円)

名 称 / 区 分	被 害 内 容	被 害 金 額

<注>被害内容には、鉱山、商店、事務所ごとにかつその被害程度を記入すること。

様式21 土木施設被害(国・県・町別)

今 別 町

年 月 日 時現在 (金額単位:千円)

区 分	被 害 箇 所 数	被 害 金 額	主たる被害箇所及び内容
河 川			
砂 防			
道 路			
橋 梁			
合 計			

<注>主たる被害箇所及び内容欄には、被害箇所、河川名、路線名等区間及び延長等を概略記載すること。

青森県知事 殿							受付年月日番号
年 月 日							*
今別町長							印
建築基準法第15条第2項の規定により、災害による建築物の滅失を報告します。							
1 災 害 市 町 村							
2 災 害 種 別 火災、風水害、震災、その他							3 火災件数
4 被害区分		全焼・全壊・全流失・半焼・半壊・半流失					計
5 建築物の数 住宅の戸数 面積の合計	建築物の数	床面積の 合計(m ²)	建築物の数	床面積の 合計(m ²)	建築物の数	床面積の 合計(m ²)	8 建築物の 損害見積額 (万円)
	住宅の戸数		住宅の戸数		住宅の戸数		
7 建築物 の用途	6 構造	棟	棟	棟	棟		
		戸	戸	戸	戸		
居住	木造	棟	棟	棟	棟		
	その他	棟	棟	棟	棟		
鉱工業		棟	棟	棟	棟		
		棟	棟	棟	棟		
商業 サービス		棟	棟	棟	棟		
		棟	棟	棟	棟		
文教公務		棟	棟	棟	棟		
		棟	棟	棟	棟		
その他		棟	棟	棟	棟		
		棟	棟	棟	棟		
合計		棟	棟	棟	棟		
		棟	棟	棟	棟		
		棟	棟	棟	棟		

- <注> イ *の欄は記入しないこと。
 ロ 2、4欄は該当文字を○印にて囲むこと。
 ハ この書は災害種別ごとに作成のこと。

様式24 福祉施設被害

今 別 町

年 月 日 時現在 (金額単位:千円)

福祉施設種別	被災施設名	設置主体	建物延面積	被災延面積	被災の 程度の 内 容	被災金額
計						

様式25 その他の公共施設被害

今 別 町

年 月 日 時現在 (金額単位:千円)

区分 施設名	被 害 内 容	被 害 額
計		

第 年 月 日 号

青森県知事 殿

今別町長

印

災 害 発 生 報 告

年 月 日 時 分ころ発生した災害状況について、下記のとおり報告します。

記

- 1 災害発生場所
- 2 災害発生の日時
- 3 原因
- 4 被害状況調(別紙1による外、被害地域および附近の平面図ならびに被害別による損害見積額「住家、家財、被服、寝具、その他生活必需品に区分」を添付すること。)
- 5 応急対策およびとった処置
- 6 復旧対策
- 7 世帯別被害等調査票(別紙2)

別紙1

被害状況調（今別町）

（ 年 月 日 時 現在）

人的被害	死者			
	行方不明			
	負傷	重傷		
		軽傷		
		小計		
計				
住家の被害	棟数	全壊、全焼および流失		
		半壊および半焼		
		一部破損		
		床上浸水		
		床下浸水		
	世帯数および人員	全壊、全焼 および流失	世帯	
			人員	
		半壊および 半焼	世帯	
			人員	
		一部破損	世帯	
	人員			
床上浸水	世帯			
	人員			
床下浸水	世帯			
	人員			
非住家の被害				
国有林材	木材所要数量		平方メートル	
減額譲渡	申請数量		平方メートル	
措置	譲渡数量		平方メートル	

<注> 1 棟(むね)とは、一つの建築物をいうものであること。

なお、主屋に、主屋よりも延面積の小さい附属建築物が付着している場合は1棟とし、渡り廊下の場合等、二つ以上の主屋に付着しているものは折半して、それぞれを主屋の付属物とみなすものである。

2 国有林材の減額譲渡措置欄は、災害にかかり、応急仮設住宅設置にあたり、その減額措置を受けた場合のみ記載すること。

(2) 世帯構成員別被害状況

区分		世帯構成員別										計	小学校 児童	中学校 生徒
		一人世帯	二人世帯	三人世帯	四人世帯	五人世帯	六人世帯	七人世帯	八人世帯	九人世帯	十人世帯			
世帯数	全壊(焼)流失													
	半壊(焼)													
	床上浸水													
人員	全壊(焼)流失													
	半壊(焼)													
	床上浸水													

4 すでにとつた措置及びとらうとする措置

5 救助の種類別実施状況

(1) 避難所設置状況

月 日 時 分から 月 日 時まで 日間次の 力所に避難所を
 設置し、延 人を收容し、 月 日 時をもって閉鎖した。

避難所名	月 日	月 日	月 日	計
計				

(2) 炊出し実施状況

月 日より 公民館ほか 力所で延 名に対し、延 食の炊出しを実施した。
 実施場所 ヶ所 小学校 公民館
 月 日 月 日
 朝食 } 計 食 朝食 } 計 食
 昼食 } 延 人 昼食 } 延 人
 夜食 } 延 人 夜食 } 延 人

6 救助費概算額

区 分	員 数	単 価	金 額	備 考
1 救助費		円	円	
(1) 収容施設給与費 避難所設置費 仮設住宅設置費	延 人 戸			
(2) 炊出しその他による 食品の給与費 炊出し費	延 人 延 人			
(3) 飲料水供給費	延 人			
(4) 被服寝具その他生活 必需品給与費 全壊(焼)流失分 半壊(焼)床上浸水分	世帯 世帯			
(5) 医療及び助産 医 療 費 助 産 費	延 人 延 人			
(6) 被災者救出費	延 人			
(7) 住宅の応急修理費	世帯			
(8) 生業資金貸与費	世帯			
(9) 学用品給与費 イ教科書代 小学生 中学生 ロその他学用品費 小学生 中学生	人 人 人 人			
(10) 埋葬費 大 人 小 人	体 体			
(11) 死体捜索費	体			
(12) 死体処理費 一時保存料 検案料	体			
(13) 障害物除去費				
(14) 輸送費				
(15) 人夫費				
(16) 実費弁償費				
2 事務費				
合 計				

第 年 月 日 号

青森県知事 殿

今別町長

㊟

災害救助費市町村交付金交付申請について

このことについて、次により市町村交付金を交付されたく関係書類を添えて申請いたしますので
よろしくお取り計らい願います。

記

- 1 申請金額 ¥
- 2 災害の内容 年 月 日に発生した 災害
- 3 添付書類
 - (1) 請求書
 - (2) 災害救助費総額内訳書
 - (3) 事項別内訳書

別紙1

第 号
年 月 日

青森県知事 殿

今別町長

㊟

請 求 書

¥
ただし、 年 月 日発生した 災害にかかわる災害救助の実施に要した費用として、別紙の
とおり関係書類を添えて請求いたします。

別紙2

災害救助費総額内訳書（今別町）

年 月 日

救助の種類	実支出額	算定基準による算定額	事務費 実支出額	事務費 算定基準額	算定基準額 合計	備考
避難場所設置費						
応急仮設 住宅設置費						
炊出し費						
飲料水供給費						
輸送費						
事務費						
救済用物資						
合計						

別紙1 旅費明細

今 別 町
年 月 日

旅行者氏名	旅行期間	用務地	金額	備考
			円	

別紙2 時間外勤務手当

今 別 町
年 月 日

勤務月日	従事者氏名	金 額	備 考
		円	

別紙3 通信費明細

今 別 町
年 月 日

通信月日	通話先	金 額	備 考
		円	

班名

救 助 実 施 記 録 日 計 票

救助の種類	避	炊	水	救出
	修理	学	死捜	死処
	障			

今 別 町

〔 責任者(町職員) ⑩ 〕

〔 地区の代表者 ⑩ 〕

年 月 日 時 分

員数	(世帯)	
品目	(数量金額)	
受	入	先
払	出	先
場		所
方		法
記		事

様式31

救助の種目別物資受払状況

今 別 町
年 月 日

救助の種目別	年月日	品名	単位	適要	受	払	残	備考
避難所用								
炊出しその他による 食品給与用								
給水用機械器具 燃料浄水用薬品資材								
被服寝具等								
医薬品衛生材料								
被災者救出用 機械器具燃料								
燃料及び消耗品								

- <注>
- 1 「適要」欄に、購入又は受入先及び払出し先を記入すること。
 - 2 「備考」欄に、購入単価及び購入金額を記入すること。
 - 3 各救助の種目別最終行欄に、受、払、残の計及びそれぞれの金額を明らかにすること。
なお、物資等において、県よりの受入分及び町調達分がある場合にはそれぞれの別に
受、払、残の計及び金額を明らかにしておくこと。
 - 4 救護班による場合には、救護班ごとに救護業務従事期間中における品目ごとの使用
状況を記入すること。

様式32 避難所設置及び収容状況

今 別 町
年 月 日

避難所の名称	種 別	開設期間	実人員	延人員	物品使用状		実支出額	備考
					品 名	数 量		
		月 日～ 月 日	人	人			円	
計	既存建物 野外仮設 天 幕							

- <注>
- 1 「種別」欄には、既存建物、野外仮設、天幕の別に記入すること。
 - 2 物品の使用状況は、開設期間中に使用した品目別、使用数量を記入すること。
 - 3 他市町村の住民を収容したときは、その住所、氏名及び収容期間を「備考」欄に記入すること。

避難勧告、指示発令報告書

第 年 月 日
号

青森県知事 殿

今別町長 印

災害対策基本法第60条の規定に基づき、次のとおり避難勧告(指示)の発令をしたので報告する。

- 1 災害等の規模及び状況
- 2 避難を勧告又は指示した日時
- 3 勧告又は指示した地域
- 4 対象世帯数及び人員
- 5 避難所開設予定及び人員
- 6 その他

避難勧告、指示解除報告書

第 年 月 日
号

青森県知事 殿

今別町長 印

災害対策基本法第60条の規定に基づき、発令した避難勧告(指示)を次のとおり解除したので報告する。

- 1 避難勧告(指示)を解除した日時

避 難 所 開 設 報 告 書

第 年 月 日
号 日

青森県知事 殿

今別町長 印

〇〇災害に伴う避難所の開設状況について、次のとおり報告する。

避難所開設の日時	
場所及び箇所数	
収容世帯数及び人員	
開設期間の見込み	
そ の 他	

避難所閉鎖報告書

第 年 月 日
号 日

青森県知事 殿

今別町長 印

〇〇災害に伴う避難所を次のとおり閉鎖したので報告する。

避難所閉鎖した日時	
場所及び箇所数	
収容世帯数及び人員	
開設期間	
その他	

様式37

避難所日誌(今別町)

避難所名

年月日	記事	責任者認印

様式38

年 月 日

避難所収容者名簿(今別町)

避難所名

氏 名	性別	年齢	住 所	収 容 期 間		計
				自月日	至月日	日間

様式39

年 月 日

避難所従事者勤務状況(今別町)

避難所名

職名	氏名	所属	到着		退出	
			月日	時分	月日	時分

今 別 町
年 月 日

年月日	救出人員	救出用機械器具						燃料費	実支出額	備考
		借上費			修繕費					
		数量	所有者(管理者)氏名	金額	修繕月日	修繕費	修繕の概要			
	人			円			円	円		
計										

- <注>
- 1 他市町村に及んだ場合には、備考欄にその市町村名を記入すること。
 - 2 借上費については、有償、無償を問わず記入するものとし、有償による場合のみその借上費を金額欄に記入すること。
 - 3 「修繕の概要」欄には、故障の原因及び主な故障箇所を記入すること。

様式41

炊出し給与状況(総括)

今 別 町
年 月 日

炊出し場の 名 称	月 日		月 日		合計	実支出額 円	備 考
	朝	昼	夜	朝			
計							

<注> 「備考」欄は、給食内容を記入すること。

様式42 炊出し給与簿

年 月 日

		今別町	炊き出し場	実施責任者		
給食年月日	給食区分	給食数	給食先	給食内容	備考	
年 月 日						
計						

- <注>
- 1 「給食先」欄は、炊き出し配給先(例えば〇〇避難所のように)を記入すること。
 - 2 「計」欄は、給食区分別に記入すること。

様式43

給食者名簿

年 月 日

今別町 ○○ 避難所 責任者

給食 年月日	給食区分	給食対象者				備考
		世帯主氏名	世帯員数	住所	給食数	
計						

様式44

飲料水の供給簿

今 別 町
年 月 日

供給 月日	対象 人員	給 水 用 機 械 器 具							支出済額	備 考
		名称	借 上		修 繕			燃料費		
			数 量	所 有 者	金額	修繕 月日	修繕費			
				円		円				
計										

- <注>
- 1 給水用機械器具は借上費の有償、無償の別を問わず作成するものとし、有償による場合のみ「金額」欄に額を記入すること。
 - 2 「故障の概要」欄には、修理の原因及び主な修理箇所を記入すること。

様式45 世帯構成員別被害状況

今 別 町

年 月 日

区別		世帯構成員別										計	小学生	中学生	
		1人世帯	2人世帯	3人世帯	4人世帯	5人世帯	6人世帯	7人世帯	8人世帯	9人世帯	10人世帯				
世帯数	全壊(焼)・流失														
	半壊(焼)														
	床上浸水														
人員	全壊(焼)・流失														
	全壊(焼)・流失														
	半壊(焼)														

住 家 被 害 程 度 区 分	世 帯 主 氏 名	基 礎 と な っ た 世 帯 構 成 人 員	給 与 月 日	物 資 給 与 の 品 名			実 支 出 額	備 考
				布 団	毛 布	〇〇		
		人	月 日				円	
計	全壊	世帯						
	半壊	世帯						

災害救助物資として上記のとおり給与したことに相違ありません。

年 月 日

給与責任者氏名



<注> 1 住家の被害程度に、全壊(焼)・流失又は半壊、床上浸水の別を記入すること。
 2 「物資給与の品名」欄に数量を記入すること。

第 年 月 日
号

青森県知事 殿

今別町長

印

災害救助法による応急仮設住宅設置供与(住宅の応急処理)について

年 月 日の火災(水害)により全壊(全焼)(流失)(半壊)(半焼)した被災者のうち別紙のものは、みずからの資力では住宅を得ることができない者(みずからの資力では住宅の応急修理をすることができない者)でありますから関係書類を添えて申請します。

<注> 関係書類は別紙様式(調書)によること。

別紙2

応急仮設住宅敷地予定調書(今別町)

設置供与を必要とする世帯主氏名	敷地予定地					その他の参考事項
	地番	地目	地積	土地所有者氏名	抵当権設定有無	

第 年 月 日 号

青森県知事 殿

今別町長

印

着 工 届

- 1 工 事 名 災害救助法による応急仮設住宅建築工事
- 2 建 築 戸 数 ○ 棟 ○ 戸建 ○ 棟 } 計 ○ 棟 ○ 戸
 ○ 棟 ○ 戸建 ○ 棟 }
- 3 着 工 年 月 日

上記のとおり着工したのでお届けします。

- <注> 1 着工後5日以内に届出すること。
 2 住宅の応急修理も上記に準じて届出すること。

様式49

第 年 月 日 号

青森県知事 殿

今別町長

印

竣 工 届

- 1 工 事 名 災害救助法による応急仮設住宅建築工事
- 2 建 築 戸 数 ○ 棟 ○ 戸建 ○ 棟 } 計 ○ 棟 ○ 戸
 ○ 棟 ○ 戸建 ○ 棟 }
- 3 工 事 場 所
- 4 竣 工 年 月 日
- 5 工 事 費

上記のとおり竣工したのでお届けします。

- <注> 1 竣工後5日以内に届出すること。
 2 住宅の応急修理も上記に準じて届出すること。

第 年 月 日
号

青森県知事 殿

今別町長

印

引 渡 書

- 1 工 事 名 災害救助法による応急仮設住宅建築工事
- 2 設置場所及び戸数
- 3 構造及び面積
- 4 竣工年月日
- 5 引渡年月日

上記のとおりでありますから、引き渡しいたします。

様式51

第 年 月 日
号

青森県知事 殿

今別町長 印

請 求 書

¥
ただし、応急仮設住宅設置の概算金として上記のとおり請求します。

<注> 上記請求書は、応急仮設住宅設置および住宅の応急修理のため概算交付を必要とする場合に用いるものであること。

様式52

第 年 月 日 号

青森県知事 殿

今別町長 ㊟

精 算 書

科目	実支出済額	県費受入額	差引過不足額	摘要
応急仮設住宅 (住宅の応急修理)				工事費 円
				事務費 円

上記のとおり清算いたしました。

<注> 精算書には、請負による見積書(写)、工事請負契約書(写)ならびに設計書および設計図のほか別紙(1)および(2)(入札を行った場合)の書類を添付すること。

別紙1

工事費および事務費内訳書(今別町)

科 目	経 費	算 定 基 盤
工 事 費 基 盤 工 事 木 工 時 屋 根 工 事 建 具 工 事 手 間 工 事 諸 経 費 事 務 費 設 計 料 旅 費 通 信 費 消 耗 品 費 ○ ○ ○	円	
計		

年	月	日執行	入札執行者	立会人	
開 札 一 覧 表					
工事名 災害救助法による応急仮設住宅工事			施行地域	今別町大字	字 番地 号
予定価格		一金	円也		
保証金	入札者氏名	第1回入札額	第2回入札額	第3回入札額	備考

様式53

応急仮設住宅台帳

今別町

年 月 日

応急仮設住宅番号	世帯主氏名	家族数	所在地	構造区分	面積	敷地区分	着工月日	竣工月日	入居月日	実支出額 円	備考
計	世帯										

- <注>
- 1 「応急仮設住宅番号」欄は、応急仮設住宅に付した番号とし、設置場所を明らかにした簡単な図面を作成し、添付すること。
 - 2 「家族数」欄は、入居時における世帯主を含めて人数を記入すること。
 - 3 「所在地」欄は、応急仮設住宅を建築したところの住所を記入すること。
 - 4 「構造区分」欄は、木造住宅、プレハブ住宅の別を記入すること。
 - 5 「敷地区分」欄は、公私有地別とし、有償無償の別をも明らかにすること。
 - 6 「備考」欄は、入居後における経過を明らかにしておくこと。

様式54

住宅応急修理記録簿

今別町

年 月 日

世帯主氏名	修理箇所概要	完了年月日	実支出額	備 考
		年 月 日		
計	世帯			

<注> 別添として見取図を添付すること。

様式55

救護班活動状況

〇〇救護班

今別町

班長: 医師 氏名

印

年 月 日

月 日	場 所	患 者 数	措置の概要	死体検案数	修 繕 費	備 考
月 日		人		人	円	
計						

<注> 「備考」欄に班の編成、活動期間を記入すること。

様式56

病院、診療所医療実施状況

今別町

年 月 日

診療機関名	患者氏名	診療期間	病名	診療区分		診療報酬点数		金額	備考
				入院	通院	入院	通院		
						点	点	円	
計	機関								

<注> 「診療区分」欄は該当欄に○印を記入すること。

様式57

傷病者名簿

今別町

医療救護班名		医師氏名		救護月日		年 月 日	
(避難所名)		救護所開設場所					
番号	患者氏名	住 所	性別	年齢	傷 病 名	処 置 等	

様式58

助産台帳

今別町

年 月 日

分べん者氏名	分べん日時	助産機関名	分べん期間	金額	備考
計					

様式59

障害物除去の状況

今別町

年 月 日

住家被害 程度区分	氏名	除去に要 した期間	実支出額	除去を要する 状態の概要	備 考
			円		
計	半壊(焼)				
	床上浸水				

様式60

障害物除去関係物資受払状況

今別町

年 月 日

年月日	品名	単位	摘要	受	払	残	備考
年 月 日							

- <注>
- 1 「摘要」欄に購入又は受入先及び払出し先を記入すること。
 - 2 「備考」欄に、購入単価及び購入金額を記入すること。

第 年 月 日
号

殿

今別町長

印

〇〇災害の救助活動に次により御協力を要請します。

要 請 の 理 由	
作 業 場 所	
作 業 内 容	
所 要 人 員	
従 事 期 間	
集 合 場 所	

様式62

奉仕団の活動状況記録簿

今別町

年 月 日

奉仕団体名		報告班名		
月 日	奉仕期間	奉仕者氏名	作業内容	備考
月 日				

人夫あっせん要請書

第 年 月 日
号

青森公共職業安定所長 殿

今別町長 印

〇〇災害の救助活動の従事者を次によりあっせん方をお願いします。

要 請 の 理 由	
作 業 場 所	
作 業 内 容	
所 要 人 員	
従 事 期 間	
集 合 場 所	

様式64

人夫雇上台帳

今別町

救助種目別

年 月 日

住 所	氏 名	年 齢	日 額	○ 月 分							基本賃金		割増賃金		計	備 考
				日	日	日	日	日	日	日	日数	金額	時間	金額		
計	人			人	人	人	人	人	人	人						

<注> 1 本台帳は、救助種目ごとに作成すること。
 2 各日別就労状況は、1日就労したものは上欄に「1」と表示し、時間外勤務に従事させた場合は、その時間数を下欄に記入しておくこと。

今別町
年 月 日

年月日	搜索人員	搜索用機械器具							実支出額	備考	
		名称	借上費			修繕費					燃料費
			数量	所有者 (管理者) 氏名	金額	修繕 月日	修繕費	修繕の 概要			
				円		円		円	円		
計											

- <注>
- 1 他市町村に及んだ場合には、備考欄にその市町村名を記入すること。
 - 2 借上費については、有償無償を問わず記入するものとし、有償による場合にのみ、借上費は「金額」欄に記入すること。
 - 3 「修繕の概要」欄には、故障の原因及び主な故障箇所を記入すること。

死体搜索の協力要請書

第 年 月 日
 号 日

殿

今別町長

印

死体搜索の協力方について(要請)

〇〇災害により、次の者が貴市(町村)へ漂着していると推定されるので、その搜索について協力を要請いたします。

死体が漂着していると推定される地域					
死者の氏名簿	氏名		性別	男・女	年齢
	着衣・持物等				
	死者の特徴等				
その他参考となる事項					
当町への連絡先					

様式68

埋葬台帳

今別町
年 月 日

死亡年月日	埋葬年月日	死亡者		埋葬を行った者		埋葬費				備考
		氏名	年齢	死亡者の 関 係	氏名	棺(付 属品を 含む)	埋葬又は 火葬料	骨箱	計	
計		人								

- <注>
- 1 埋葬を行った者が町長である場合、遺族の氏名を「備考」欄に記入すること。
 - 2 町長が棺、骨箱棟を現物で給与したときは、その旨「備考」欄に明らかにすること。

様式69

学用品給与調

今別町

年 月 日

区分 学校名	全壊(焼)・流失				半壊(焼)・床上浸水				計				合計
	児童生徒	教科書	児童生徒	文房具用品 通学用品	児童生徒	教科書	児童生徒	文房具用品 通学用品	児童生徒	教科書	児童生徒	文房具用品 通学用品	
小中学校 合計〇校													

学校名・学年	児童 (生徒) 氏名	親権者 氏名	給与月日	給与品の内訳						実支 出額	備考
				教科書			その他学用品				
				国語	算数	〇〇	鉛筆	ノート	〇〇		
			月 日								
計	小学校										
	中学校										

学用品を上記のとおり給与したことに相違ありません。

年 月 日

給与責任者(学校長)

氏名

印

- <注>
- 1 給与月日は、その児童(生徒)に対して最後に給与した月日を記入すること。
 - 2 「給与品の内訳」欄には数量を記入すること。

保 護 者 の 被 害 区 分	児 童 (生徒) 氏 名	親 権 者 氏 名	調 査 日	給与品の内訳						支 出 予 定 額	備 考
				教 科 書			そ の 他 学 用 品				
				国 語	算 数	〇〇	鉛 筆	ノ ー ト	〇〇		
			月 日								
計	全 壊 (焼) 流 失										
	半 壊 (焼) 床 上 浸 水										

学用品の給与対象者は上記のとおりです。

年 月 日

学校長



様式73

輸送記録簿

今別町

年 月 日

輸送 月日	目的	輸送 区間 (距離)	借上等			修繕					燃 料 費	実 支 出 額	備 考
			使用車両等			故障車両等		修 理 日	修 繕 費	故 障 の 要			
			種 類	台 数	金 額	名 称 番 号	所 有 者 氏 名						
					円						円	円	
計													

- <注>
- 1 「目的」欄は、主たる目的(又は救助の種類名)を記入すること。
 - 2 県又は町有の車両等による場合は、「備考」欄に車両番号を記入すること。
 - 3 借上車両等による場合は、有償、無償を問わず記入すること。
 - 4 借上等の「金額」欄には、輸送費又は車両等の借上費を記入すること。
 - 5 「故障の概要」欄には、故障の原因及び故障箇所を記入すること。

自衛隊災害派遣要請書

第 年 月 日
 号 日

青森県知事 殿

今別町長 印

災害派遣に関する申し出について

標記の件に関し、下記により部隊の派遣方を申し出ます。

1	災 害 の 種 類	洪水、津波、地震、火災、その他
2	要 請 の 目 的	人命救助、災害復旧、消火、その他
3	派遣を希望とする区域	地区
4	派遣を必要とする期間	年 月 日 から 年 月 日 まで 日間
5	被 害 状 況	
6	派遣を希望する人員及び 機器の概数(車両、船舶、 航空機等)	
7	派 遣 先 の 責 任 者	
8 そ の 他	(1) 宿 泊	要請者で準備 自衛隊で準備
	(2) 食 料	要請者で準備 自衛隊で準備
	(3) 資 材	要請者で準備 自衛隊で準備

自衛隊災害派遣部隊撤収要請書

第 年 月 号
年 月 日

青森県知事 殿

今別町長 印

自衛隊の派遣部隊撤収要請について(依頼)

〇〇災害に派遣された部隊について、災害派遣の目的を達成したので、次により撤収方を要請して
くださるようお願いいたします。

- 1 派遣部隊撤収の日
- 2 派遣部隊名及び隊員数

様式76

青森県防災ヘリコプター緊急運航要請書

年 月 日

1 要請市町村等名			
2 災害の種別		行方不明・事故・救急・火災・自然災害・その他()	
3 要請の内容		捜索・救助・傷病者搬送・空中消火・偵察・広報・撮影・輸送・その他()	
4 消防覚知日時		年 月 日 () 時 分	
5 県への要請日時		年 月 日 () 時 分	
6 発生場所		今別町大字	字 番地
		(目標)	(離着陸場所)
7 捜索・救助の場合	要救助者	氏名 (男・女)	歳 (年 月 日生)
	要救助者の家族の状況 (家族構成・氏名・年齢・住所・電話番号・職業等)	住所	電話 職業
8 災害の概況(事故等の状況、地上の捜索体制、ヘリの活用方法等を記載すること。)			
9 現場指揮者		所属・職・氏名	
10 現場との連絡手段		無線等種別	携帯電話等
		コールサイン等	

11 傷病者輸送等の場合	傷病者	氏名 (男・女) 歳 (年 月 日生) 住所 電話 職業
	要請市町村等名 (家族構成・氏名・年齢・住所・電話番号・職業等)	
	傷病名・症状・搬出病院・受入病院・離着陸場・搬送車両所属名・同乗者(医師名)等	
12 気象状況	天候 風向 風速 m/sec 気温 °C 視界 m 気象予警報 (警報・注意報)	
13 必要資機材		
14 その他必要な事項		
地図(目標物が明確な大きめの図面を添付すること。)		

※以下の項目は出動の可否決定後連絡します。

1 使用無線等	無線種別 (全国共通波、県内共通波、その他) 現地指揮本部(車) 呼出名(コールサイン)
2 到着予定時間	平成 年 月 日 () 時 分
3 活動予定時間	時間 分
4 燃料の確保	要手配・手配不要 ℓ (ドラム缶 本)

特記事項	
------	--